

平成27年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 平成27年6月17日 午後3時
場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

- 1 あいさつ
幕別町社会教育委員長 岩谷 史人
- 2 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 3 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 4 議事

報告第1号	平成26年度社会教育関係事業の実施状況について	1
報告第2号	平成27年度教育行政執行方針について	25
報告第3号	平成27年度社会教育関係予算について	26
議案第1号	平成27年度社会教育関係事業計画について	27
議案第2号	平成27年度社会教育委員会議の開催予定	48
- 5 その他

社会教育委員の職務と会議の運営について（資料1）

- ・社会教育法（抜粋）
- ・幕別町社会教育委員に関する条例
- ・幕別町社会教育委員会議運営規則

平成27年度教育行政執行方針（資料2）

平成26年度社会教育施設利用状況（資料3）

平成27年度社会体育行事予定（資料4）

報告第1号 平成26年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(研修先未定)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の			平成26年度は実施できず。	課題:研修先の調整
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(受入)	7月26日～7月30日 4泊5日 幕別町及びその近郊	小学生 19名 引率者 8名 行政関係者 市長ほか3名	幕別町及びその近郊において、幕別町の歴史・生活・文化等を視察・研修し、ホームステイで児童等との交流。	成果:幕別町近郊で、様々な活動をし、文化・歴史・生活の違いに直接触れることができ、子どもたちの視野も広がった。 課題:受入家庭の検討
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月26日～4月4日 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学。	成果:学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる語学や国際マナー等を学ぶことが出来た。 課題:研修成果の活かし方。 研修生(高校生)の確保。
高校生海外研修事業			江陵高校1年生 1名		

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	9月28日～10月4日 町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生16名 引率者3名	学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等。	成果：文化・歴史・生活の違いに直接触れることができ、子ども達の視野が広がった。 課題：受入れ家庭の確保
E S E (Enjoy Speaking English) キャンプ	中学生と外国人によるキャンプを行い、話す言葉は英語のみとすることで、英語力のアップのほか日常的な英会話を身に付ける場を提供する。			E S E キャンプの開催。	課題：平成27年度の実施に向けて調整。

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系図化し、生涯学習を推進する。		全町民	生涯学習講座等プログラム体系図作成。	課題：今後の作成にむけて調整。
○情報提供の充実					
各種広報活動による情報提供	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線などのほか、公共施設に生涯学習コーナーを設置するなどにより、町民への生涯学習に関する情報提供を行う。		全町民	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線。	成果：様々な情報を提供することができた。 課題：生涯学習コーナーの設置

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	成果：様々な情報を提供することができた。
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールや教育委員会で、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。	町内	全町民	百年記念ホールでの相談業務。 教育委員会ででの相談業務。	成果：随時相談業務受付中。 なお、百年記念ホールで開催の生涯学習講座ではアンケートを実施している。
専門的な知識を有する職員の配置	相談体制と情報提供の充実を図るため、生涯学習アドバイザーの継続的配置を行うとともに、社会教育主事の配置についての検討を行う。			生涯学習推進アドバイザーの配置。 社会教育主事の配置。	成果：生涯学習推進アドバイザー設置済み。 課題：社会教育主事の配置検討中。
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民 登録者数 個人 39名 団体 17団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録および活用。
生涯学習関連団体との連携による新たな事業展開	文化団体、スポーツ団体、学校関係のほか、NPO法人やしらかば大学など、お互いが連携することで、これまでにない新たな事業の充実を図る。	町内		生涯学習関連団体のコラボによる生涯学習。	課題：ニーズの把握が必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
生涯学習関連団体の育成	生涯学習関連団体はほぼ自主しているものの、組織の役員のなり手がいない、加入者が減少しているといった傾向が見られることから、将来を見据えた団体の人材育成や方向性に関する支援を行う。	町内		生涯学習関連団体への育成及び支援。	課題：人材育成や方向性に関する支援にはいたっていない。
新規サークル設立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催される生涯学習講座等を契機とした新たな自主的サークルの立ち上げを支援する。	町内		百年記念ホールとの連携による新規サークル設立の支援。	成果：設立数は少ないが、自主的な新規サークルの設立にいたった。
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 7月～1月 忠類コミセンほか	47講座 141教室開催 受講生2,110名 忠類地区6講座 受講生 69名	アコースティックギター習得講座、フラワーアレンジメント講座、パン作り講座、大人の社会見学、デジカメ講座、パソコン講座、似顔絵講座、夏休みチャレンジ講座、ノルディックウォーキング講座、アイヌ刺繍体験会、リクエスト講座 他	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
青年のまちづくり活動への支援	将来を担う青年が、意欲的にまちづくりに参加できるような学習の機会を提供する。	町内		青年への学習機会（生涯学習講座等）の提供。	課題：ニーズの把握が必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
男女共同参画社会推進のための支援	女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を形成するための学習機会を提供する。	町内		男女共同参画社会推進のため学習機会（生涯学習講座等）の提供。	課題：参加にいたる内容を検討中。
生涯学習を通じた世代間交流の促進	若い世代との交流に関する情報提供を通じて、高齢者を含め各世代が意欲的に生涯学習に取り組むことができる機会を提供する。	町内		世代間交流に向けた機会の提供。	成果：ふるさとアート展（幕中）が実施されている。
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 幕別校 26名 札内校 85名 南幕別校 12名 ナウマン校 64名 計 187名	教養科目（講話、奉仕活動） 専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、ちぎり絵、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス） 視察研修、体育祭、大学祭	成果：さまざまな知識や技能を習得する機会を設けることが出来た。 課題：大学院生による自主運営と主体的学習の推進。 新入生の確保。
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に5回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール 北海道科学大学	町民22名 (1～5回までの参加を必修。)	第1回 「自然エネルギーの有効利用」 第2回 「認知症を早期発見するには」 第3回 「薬草・漢方を考える」 第4回 「ぶつからないウルマの秘密」 第5回 「地域と連携するまちづくり」	成果：幅広い内容の講座を開催することができた。 課題：受講生の拡大
北海道科学大学出前講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に4回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール	第1回 22名 第2回 25名 第3回 22名 第4回 13名	第1回 「自然エネルギーの有効利用」 第2回 「自律神経の話」 第3回 「薬草・漢方を考える」 第4回 「ぶつからないウルマの秘密」	成果：幅広い内容の講座を開催することができた。 課題：受講生の拡大

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7月31日 百年記念ホール	小学3～6年生 30名	小学生ものづくり体験教室。 「サイテックアド(サイエンス&テクノロジー・アドベンチャー)『ものが見えるしくみ』～光で遊ぼう～」	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。 課題：応募者が多く2回に分けて開催するなどの検討が必要。
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	8月7日 百年記念ホール	町内中学生9名	中学生ものづくり体験教室。 「PICでプログラミング体験」 「LEGOマインドストームNXTを使ったロボット作り体験」	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。 課題：夏休み期間中でも中学生が参加しやすい日程で調整。
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。 他の生涯学習施設については、時代に合った施設の管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。	町内		生涯学習施設の指定管理者制度導入の検討。	課題：引き続き検討を行う。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
生涯学習施設の 計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		百年記念ホール改修事業。 （仮称）郷土文化資料館建設事業（基本構想策定）。 札内東プール建設事業（基本構想策定）。 農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。	成果:計画的な改修を実施 （百年記念ホール） 課題:限られた財源の中での改修の実施。
地域情報の編集 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。 	10月25日・11月15日 11月29日 図書館札内分館	大人9名（町内6名・町外3名）	<ul style="list-style-type: none"> ・文章&取材の講座を開催した。 ・講座で取材した後に書き上げたレポートを図書館のホームページにweb掲載した。 	成果:情報発信する人材の養成に取り組んだ。 課題:受講者等にさらに情報発信する力を付けていただき、図書館を「情報交流の場」とする。
		1月18日 図書館本館	大人32名（町内7名・町外25名）	<ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトルおよび編集工学研究所の編集術を用いた本棚編集ワークショップを開催した。 	成果:幕別町図書館として初めてのビブリオバトルを開催し、本棚編集も体験していただいた。 本と本棚を介した交流を図った。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。図書館管理システムを刷新し、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。 ・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。 	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで、新刊情報、図書特別展示、職員のおすすめ本など、多様な書籍の情報を参照できるツールを提供した。 ・インターネットを活用した検索コンテンツの充実を図った。 	<p>成果:多様な書籍情報を提供した。 蔵書点検による閉館を行わないことで開館日数を増やした。</p> <p>課題:効率的な蔵書点検</p>
		8月8日 図書館忠類分館	大人4名 子供15名	スワディ講座「かんたんエコバック」	成果:小学生から大人まで幅広い世代を対象とした講座を開設した。
		1月8日 図書館忠類分館 1月10日 図書館札内分館	大人6名 子供11名 大人3名 子供13名	スワディ講座「消しゴムはんこで作るブックカバー」	課題:図書館に関連し、かつ興味を持って参加してもらえる講座の開催。
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。 ・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。 ・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。 	町内小中学校	町内小中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。 ・札内南小学校の図書館ボランティア活動の支援をした。 	<p>成果:学校図書館の登録・管理支援を行った。 学校図書館の本の装備や登録のアドバイスの支援を行った。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		町内保育所・幼稚園・小学校等	町内保育所・幼稚園・小学校の園児・児童等	移動図書館車による保育所・幼稚園・小学校等の巡回	成果:年間186日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。
		乳幼児健診会場 幕別町図書館	乳幼児健診対象者 -プレゼント200冊、貸し出し-延べ79回	マイファーストブックサポート事業 ・絵本のプレゼントとおすすめ絵本セットの貸し出し。	成果:生後7カ月程度のお子さんとその親に、絵本に親んでもらう機会を作った。
		幕別町図書館	図書館利用者	子どもの読書週間「よむとも手帳2014」の発行。 ・30冊読破すると達成証明書を発行し、さらに、おすすめ本を紹介するとオリジナルクリアファイルを進呈。	成果:全館で320名がエントリー(参加)し、20名が目標冊数(30冊)を達成した。読書の記録を付けるきっかけを提供した。 課題:より多くの子どもが参加できる工夫と働きかけ。
		図書館本館 図書館札内分館	乳幼児(親子) 小学生 ちるどらん181名 ババール531名	図書館を拠点に、グループ活動として読み聞かせ活動を展開している。 ちるどらん-本館 ババール-札内分館	成果:親子の積極的な参加が見られた。 課題:年々参加が減少傾向にあり、活動に対するサポートの持ち方が課題。
		図書館忠類分館	乳幼児(親子) 小学生 「たね・小箱」合わせて年24回、参加者182名	図書館を拠点に、個々の活動として読み聞かせ活動を展開している。 おはなしの小箱 おはなしのたね	成果:子ども達の積極的な参加が見られた。 課題:より多くの子どもたちが参加できるように働きかける。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		図書館札内分館	乳幼児(親子) 年22回 参加者120名	図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居	成果:紙芝居の楽しさなどを十分に伝えていた。 課題:活動に対してのサポートの持ち方が課題
		12月7日 図書館忠類分館	町民ほか28名	「ぱべっとくれよん」人形劇公演	成果:子どもから大人まで人形劇を楽しんでいただいた。
		8月1日～7日 幕別町図書館	町民ほか 図書館クイズ(全館)-131名 8月2日/じゃんけん大会(本館のみ)-91名 8月2日/プレゼント(本館のみ)-85名	東部3町図書館交流連携事業(としょかん夏まつり) ・図書館クイズ(妖怪すごろく&図書館おみくじ)-スタンプラリー形式で3町(幕別は3館いずれか)全館クリアで記念バッジを進呈。 ・かいけつゾロリとじゃんけん大会(本館のみ)-ゾロリの着ぐるみを借用し、じゃんけん大会。優勝者には記念写真を進呈。 ・浴衣・甚平着用又は星のモチーフを付けた来館者にカードケースを進呈。自分で飾り付けもして楽しんでもらった。(本館のみ)	成果:東部3町図書館の交流を行うことができた。事業全体を通して多くの参加者にイベントを楽しんでもらった。 課題:東部3町を巡ることに重点が置かれてしまった。
		10月18日 図書館札内分館	町民ほか 大人50名 子供100名	ハロウィンパーティinさつない ・国際交流員の協力による英語と日本語の読み聞かせや、ハロウィンにちなんだゲーム	成果:アメリカ文化を紹介し、英語に親んでもらった。

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月14日 札内福祉センター	PTA会員および一般町民 171名	「子どもの心を守る」 講師 坂本 勉 氏(詩画家) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会・幕別町いじめ問題等対策委員会の共催)。	成果：経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。 課題：もっと多くの町民に参加してもらい、地域としての活動にどう結び付けるか。
「まくべつ教育の日」の推進	次世代の青少年の教育に関する取り組みを町民全体で進めるため、毎月19日を「まくべつ教育の日」と定め、家庭・地域・学校の三者で教育に対する意識の向上を図る。	町内		「まくべつ教育の日」の推進。	課題：毎月19日が「まくべつ教育の日」であることをより広く町民に周知する。
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、工場見学やレクリエーションなどを、地域のボランティアの協力により行う。	夏休み 6日、 (7月28～31日、 8月1日、4日) 冬休み 6日 (12月26日、27日 1月6日～9日) 農業者トレーニングセンター 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン 忠類総合支所	町内小学生 4～6年生 夏休み 75名 冬休み 73名 ボランティア講師 夏休み 20名 冬休み 21名	長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習をすすめる中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施した。 夏休み：カルビーポテト帯広工場 冬休み：ヤマト運輸道東主管支店	成果：自主学習の支援が出来た。施設見学は、児童、保護者ともに好評であった。 課題：ボランティア講師の高齢化。講師の増員。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ふるさと館ジュニア スクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 30名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、自然探索、宿泊学習、化石発掘、陶芸教室、ふるさと館まつり、和風つくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首を予定。	成果：学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題：参加の拡大。
ジュニアサタデー スクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	9月14～15日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生 20名	ウォークラリー、キャンプファイヤー、チームスポーツ、うどん打ち体験。	成果：団体行動を通じて参加者の自立性を高めることが出来た。 課題：小規模校からの参加促進。
北海道ジュニアリーダーコース(道 教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	11月22日～24日 ネイパル足寄	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ。	成果：新しい人と出会い普段体験できない事が体験できた。責任と役割について考え、リーダーのあり方、集団活動の大切さについて学ぶことができた。 課題：研修の成果を発揮する場所づくり。
子ども会育成連絡 協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	成果：各行事とも多数の参加者に恵まれ、活気ある活動が行われた。 課題：子ども達の日程が過密になり、少年団活動・学校行事等との日程調整が困難になってきている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
社会貢献活動の推進	児童生徒の自発的な取り組みによるエコキャップやリングプルの回収、募金活動などを通じて、資源や環境の大切さ、貧困について考えるなど、ともに支え合う心の醸成を図る。 あわせて、情報提供を通じて、高校生によるボランティア等の社会貢献活動を推進する。	町内		児童生徒健全育成推進委員会による善行賞表彰。	成果：善行賞の表彰により、社会貢献活動推進の一助となっている。
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
4地区生活指導連絡協議会活動の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高PTA連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発など。	成果：補助金の支援により、さまざまな問題について連携を取りながら、解決にむけて活動が行われている
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		PTA連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：活動の自立が進んだ。 課題：活動内容の充実と、参加者の拡大。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校支援地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、メンバー、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん		環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ。 (幕別・糠内・駒島・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	成果:地域の教育力の活性化が図られた。

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果:あらゆるジャンルの公演を提供でき、様々な世代の人に楽しんでもらった。 課題:新聞等を積極的に活用し、チケットの販売等お客様へのアプローチを検討する。
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	110団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	成果:まくべつ芸術祭を、実行委員会を立ち上げ、文化協会が主体となって企画運営している。 課題:加入者の高齢化。
サークル活動の推進	百年記念ホールなどで行っている生涯学習講座の受講をきっかけに新たなサークルの立ち上げを支援することで、より多様な学習機会の提供を行う。	町内		生涯学習講座等の学習機会の提供によるサークル活動の推進。	成果:多様な学習機会を提供し、サークル活動の推進の一助となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
公共施設の活用 (文化施設を除く)	文化施設以外の公共施設を地域住民の芸術作品の展示や文化活動の場として提供することにより、芸術・文化の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図る。	町内		役場庁舎、町民会館、糠内コミセン及び忠類コミセン等を芸術作品の展示や文化活動の場として活用。	課題:公共施設の活用を推進する。
民間施設等の活用	新田の森記念館やアルコ236などの民間施設を芸術・文化の展示スペースとして確保することにより、地域に開かれた民間による文化施設づくりを進める。	町内		新田の森記念館やアルコ236などの民間施設による芸術・文化の展示スペースの確保の推進。	課題:民間による文化施設づくりを推進する。
○芸術・文化事業の推進					
芸術・文化愛好者等のネットワークづくりの推進	文化、芸術などの既存の枠組みにとられず、合同で発表会を開催するなど、より多くの芸術・文化の愛好者や様々な団体との交流・連携により、多様で活力ある展開を図るためのネットワークづくりを進める。	町内		まくべつ芸術祭のみならず、各種団体等による合同発表会の推進。	課題:様々な団体間によるネットワークづくりや、合同発表会の実施を推進する。
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催。切り絵展(7月)、水墨画と俳句展(8月)、押し花展(9月)、書票展(11月)、写真展(10月・12月)、きやらパン展(1月)、木工展(2月)、絵画展(3月)。	成果:作品展示の機会の提供

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。(まくべつ町民芸術劇場自主事業)	百年記念ホール ギャラリー等	町民、地域住民	町内及び町にゆかりのある方々に作品展示の機会を提供し、芸術の裾野をひろげる。	成果:作品展示の機会の提供
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	ai kuwabara trio project コンサート スーパーライブ2014in幕別 演歌まつりinまくべつ 山崎まさよしコンサートツアー 田中雅弘音楽旅日記 演劇「ノクターン」 お笑いスーパーライブ 他	成果:町民に多様な公演を鑑賞する機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 7月3日 11月16日 忠類コミセン	525名 300名 98名	文化講演会 札幌交響楽団道新ジュニアクラシックコンサート 「コウケンテツ」講演会 生涯学習特別講演会 落語家 橋家富蔵氏による落語とトーク 「笑いのある人生」	成果:幅広い世代の参加を促すことができた。
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、身近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月19日～21日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生全員(教員含む) 2,681名	小学校 狂言鑑賞会 中学校 狂言鑑賞会	成果:身近で古典芸能を鑑賞できる機会として、また、学校では体験できない鑑賞の喜びを得た。られた。

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
忠類ナウマン象 記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で特別展を開催するなど、展示物の充実を図る。 また、より多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。	忠類ナウマン象記念館		十勝の貝化石等の展示方法の改善 幕別町近郊市町村小中学校への案内	課題:引き続き多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。
幕別町ふるさと館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者の関心を引くような展示方法を検討するなどにより、対外的にアピールできるような資料館づくりを進める。			幕別町ふるさと館ポスター及びガイドブックの作成 (仮称) 郷土文化資料館建設事業 (基本構想策定)	課題:引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
幕別町蝦夷文化考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な資料である狩りの道具、漆器類、儀式に使う道具などを保存、展示しています。建物の老朽化が著しく、貴重な資料を適切に管理し保存するため、施設の整備について検討する。			(仮称) 郷土文化資料館建設事業 (基本構想策定)	課題:引き続き施設の整備について検討を続ける。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会	文化財保存補助金 (糠内獅子舞保存会)	課題:後継者の不足

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ナウマン象太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン象太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン象太鼓保存会	文化財保存補助金（忠類ナウマン象太鼓保存会）	課題：後継者の不足
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員の配置。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用について引き続き検討する。
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット作成配置・ホームページ掲載・町民見学会）	成果：歴史の散歩道を活用した、町民対象の史跡めぐりを実施した。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用して、ふるさと館の資料を展示することで、歴史的資料に触れる機会を提供する。	途別小学校 通年 百年記念ホール 7月4日～16日 1月17日～25日	途別小学校ほか 44人 40人	<ul style="list-style-type: none"> ・途別小学校ミニ歴史博物館 ・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール等） 	成果：ふるさと館に関心を持ってもらう一助となった。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ムックリ（ムックリの世界）CD売払（平成6年3月制作、2,000円） ・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円） ・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとむ』）DVD売払（平成14年3月制作、3,000円） 	成果：数は少ないが、CD・DVDの販売を行った。
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」を活用するとともに、吉田菊太郎と内海勇太郎のアイヌ文化に関する功績を伝えるため、新たな吉田菊太郎目録として、「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」を作成し活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> ・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類） 	成果：吉田菊太郎資料目録Ⅲの発刊。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員の配置。
ふるさと館及び蝦夷文化考古館での収蔵物の展示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			アイヌ文化に係る収蔵品の展示。 幕別町ふるさと館ガイドブックの作成。	成果：郷土文化研究員による来館者への資料説明が行われている。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催。 (転倒しない体づくり、enjoy! イキイキサーキット、みんなでスッキリサーキット、はじめてのエアロビクス、ZUMBA、ゆったりストレッチ&快適運動、水中エアロビクス)	成果:体力づくりトレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題:若年層の参加が少ない。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	札幌内スポーツセンター 2月5日、12日、19日、26日	一般町民 2月5日 27名 2月12日 24名 2月19日 22名 2月17日 17名	リフレッシュ教室の開催。 ニュースポーツへの取り組み。 (タスポニー、ファミリーバドミントン、ドッチビー)	成果:リフレッシュ教室では新たなニュースポーツに取り組んだ。年齢に関係なくできる運動であり好評だった。 課題:若年層の参加が少ない。
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	平成27年1月7日、8日、町営リンク、幼児・小学生低学年	幼児・小学生 計 62名 (延べ112名) (申込67名)	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	成果:冬季スポーツの楽しさを図ることができた。
		1月5日 忠類小学校体育館及びスケートリンク	小学1～6年生 45名	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月6日～8日 忠類町民プール	小学1～3年生 43名 幼児 22名	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。
		6月14日 幕別町民プール	小学 40名 計 62名 (申込63名)	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月10、11日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。)	平成26年度は雪不足のため中止
		1月10・17・24日 白銀台スキー場	幼児～小2 25名 小3～中3 15名	ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月28日 幕別町全域	幕別町内にいる方 8,118人参加 (人口27,688人) 参加率 29.3%	チャレンジデー2014の開催。	成果:チャレンジデーを通して町民の健康増進が図られた。 課題:参加率アップのため更なる広報活動が必要。
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に向けた支援と情報提供を行う。	通年	町内スポーツ愛好者など	スポーツ団体設立に向けた相談・情報提供。	課題:新たなスポーツ団体設立ため、更なる情報の発信等が必要。
スポーツ関係団体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報の提供。	課題:更なる情報の提供が必要。
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修会や講習会に関する情報を提供する。	9月23日 札内福祉センター 11月29日 幕別町百年記念ホール	スポーツ少年団	第26回幕別町スポーツ少年団母集団研修会 (講師:川端絵美氏) 第27回幕別町スポーツ少年団母集団研修会 (講師:栗城史多氏)	成果:スポーツ少年団本部の自立運営により母集団研修会を開催できた。
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの整備に向けた取り組みを行う。			平成28年度実施設計、平成29年度整備	課題:実施設計に向けて更なる情報収集が必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校体育施設の活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。	通年 町内小中学校	町内活動団体 34団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が多いため、新規団体の利用が難しい。
社会体育施設の整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。			トレーニング室機器の更新。 (札内:エアロバイク)	課題:更なる機器の更新が必要。
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携。	課題:PG団体との更なる連携を図る。
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実。	課題:更なる情報提供等の充実を図る。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討します。	7月20日 つつじ・サーモンコース	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生部門 26人 ・親子部門(小学生と両親等) 16組32人 ・家族部門(大人) 9組19人 	第2回パークゴルフ家族大会の開催。	<p>成果:パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。</p> <p>課題:主に若年層の参加者を増やすために大会内容の工夫と更なる広報活動が必要。</p>

報告第2号 平成27年度教育行政執行方針について

別紙資料2 参照

報告第3号 平成27年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目	平成27年度	平成26年度	比較	主な内容
1 社会教育総務費	13,036	16,564	△3,528	社会教育委員会、成人式、研修事業費 補助:PTA連合会 485 児童生徒健全育成推進委員会 550 生徒指導連絡協議会 420 子ども会育成連絡協議会 840
2 公民館費	9,587	10,311	△724	公民館、まなびや運営費 補助:生涯学習推進委員会(公民館まつり)1館50
3 保健体育費	61,563	57,115	4,448	プール・陸上競技場・野球場等管理費 補助:体育連盟 1,780 スポーツ少年団 1,578
4 町民会館費	21,666	27,639	△5,973	町民会館、札内福祉センター管理費
5 郷土館費	8,594	6,471	2,123	ふるさと館、考古館運営費 文化財審議委員会 補助:ふるさと館事業委員会 500 糠内獅子舞保存会 95 ナウマン太鼓保存会 76
6 ナウマン象記念館管理費	11,978	14,235	△2,257	ナウマン象記念館運営費
7 スポーツセンター管理費	49,527	55,968	△6,441	スポーツセンター・トレーニングセンター・忠類体育館運営費
8 集団研修施設費	1,684	1,878	△194	集団研修施設こまはた運営費
9 図書館管理費	46,359	48,908	△2,549	幕別本館・札内分館・忠類分館管理費
10 百年記念ホール管理費	79,681	87,499	△7,818	百年記念ホール指定管理料 補助:まくべつ町民芸術劇場 5,240 文化協会 336(幕別200 忠類136)
社会教育費 計	303,675	326,588	△22,913	

議案第1号 平成27年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(高知県中土佐町、神奈川県開成町)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の	高知県中土佐町、 神奈川県開成町 8月4日～8日	小学生 5～6年生 20名 引率者 3名	団体生活、ホームステイ体験、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(派遣)	埼玉県上尾市 7月31日～8月4日	小学生 5～6年生 15名 引率者3名	団体生活、ホームステイ体験、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学。	
高校生海外研修事業			保護者が町民である幕別高校と江陵高校の1年生各1名		
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。 (今年度は実施なし。)	町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生、引率者	学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
E S E (Enjoy Speaking English) キャンプ	中学生と外国人によるキャンプを行い、話す言葉は英語のみとすることで、英語力のアップのほか日常的な英会話を身に付ける場を提供する。	※未定	※未定	E S E キャンプの開催。	

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系図化し、生涯学習を推進する。		全町民	生涯学習講座等プログラム体系図作成。	
○情報提供の充実					
各種広報活動による情報提供	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線などのほか、公共施設に生涯学習コーナーを設置するなどにより、町民への生涯学習に関する情報提供を行う。		全町民	町広報誌、ホームページ、新聞記事、防災無線。 生涯学習コーナー設置。	
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールや教育委員会で、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。	町内	全町民	百年記念ホールでの相談業務。 教育委員会での相談業務。	
専門的な知識を有する職員の配置	相談体制と情報提供の充実を図るため、生涯学習アドバイザーの継続的配置を行うとともに、社会教育主事の配置についての検討を行う。			生涯学習推進アドバイザーの配置。 社会教育主事の配置。	
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	
生涯学習関連団体との連携による新たな事業展開	文化団体、スポーツ団体、学校関係のほか、NPO法人やしらかば大学など、お互いが連携することで、これまでにない新たな事業の充実を図る。	町内		生涯学習関連団体のコラボによる生涯学習。	
生涯学習関連団体の育成	生涯学習関連団体はほぼ自主しているものの、組織の役員のなり手がいない、加入者が減少しているといった傾向が見られることから、将来を見据えた団体の人材育成や方向性に関する支援を行う。	町内		生涯学習関連団体への育成及び支援。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
新規サークル設立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催される生涯学習講座等を契機とした新たな自主的サークルの立ち上げを支援する。	町内		百年記念ホールとの連携による新規サークル設立の支援。	
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール 忠類コミセンほか	40講座 程度 数講座を予定。	大人の社会見学会、町民カレッジ、パソコン講座、母の日・父の日向け講座、夏休みチャレンジ講座、敬老の日講座冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座、他	指定管理 生涯学習係
青年のまちづくり活動への支援	将来を担う青年が、意欲的にまちづくりに参加できるような学習の機会を提供する。	町内		青年への学習機会（生涯学習講座等）の提供。	
男女共同参画社会推進のための支援	女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を形成するための学習機会を提供する。	町内		男女共同参画社会推進のため学習機会（生涯学習講座等）の提供。	
生涯学習を通じた世代間交流の促進	若い世代との交流に関する情報提供を通じて、高齢者を含め各世代が意欲的に生涯学習に取り組むことができる機会を提供する。	町内		世代間交流に向けた機会の提供。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 106名 南幕別校 10名 ナウマン校 64名 計 180名	教養科目(講話、奉仕活動) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、ちぎり 絵、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティ カレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に6回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール	町民25名程度 (1～6回までの参加を必修。)	第1回 「地域のまちづくりを担う人」 第2回 「洗剤とせっけんについて」 第3回 「サラ金と指数関数の恐ろしさ」 第4回 「クリーンディーゼル」 第5回 「加齢による変化とは」 第6回 「高性能リフォームのすすめ」	
北海道科学大学出 前講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に5回の講座を開催する。	町民会館 百年記念ホール	町民300名程度	第1回 「地域のまちづくりを担う人」 第2回 「洗剤とせっけんについて」 第3回 「サラ金と指数関数の恐ろしさ」 第4回 「クリーンディーゼル」 第5回 「加齢による変化とは」	
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7～8月 百年記念ホール	町内小学生 3～6年生30名	小学生ものづくり体験教室。	
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	7～8月 百年記念ホール	町内中学生10名	中学生ものづくり体験教室。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	<p>百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。</p> <p>他の生涯学習施設については、時代に合った施設の管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。</p>	町内		生涯学習施設の指定管理者制度導入の検討。	
生涯学習施設の計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		<p>百年記念ホール改修事業。 （仮称）郷土文化資料館建設事業（基本構想策定）。</p> <p>札内東プール建設事業（基本構想策定）。</p> <p>農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。</p>	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
地域情報の編集センター	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。 	時期：未定 幕別町図書館	町民	<ul style="list-style-type: none"> ・エディター（編集者）養成講座の開催。 ・「本棚の力」「ネットの力」「人材の力」をつなげて、図書館を情報サービスの拠点とする。 	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。新図書館管理システムの運用により、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。 ・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。 	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・新図書館管理システム導入による資料管理の向上により、蔵書点検での閉館日の解消を図る。 ・「スワディ講座」の開催（各館1回）。 ・「図書館スタッフと遊ぶ！学ぶ！MCL講座」の開催（各館で計20回程度）。 ・「コミバスde映画会」の開催（5/1・7/1・9/1・11/2の年4回：本館） ・ビブリオバトルまたは読書会の開催（年11回程度予定） 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。 ・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。 ・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。 	町内小中学校 乳幼児健診会場	町内小中学校 乳幼児健診対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートする。 ・マイファーストブックサポート事業。 ・こどもの読書週間行事の開催（5/9：全館）。 ・東部3町図書館交流連携事業（図書館夏まつり：8月）の開催。 ・秋の読書週間行事の開催（11月：全館）。 ・ボランティアサークル等による読み聞かせ（ちるどらん・ババール・おはなしの小箱）、紙芝居などの開催。 	

（青少年の健全育成の推進）

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月上旬 場所未定	PTA会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定（幕別町PTA連合会、幕別町児童生徒健全育成推進委員会、幕別町いじめ問題対策委員会との共同開催）。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
「まくべつ教育の日」の推進	次世代の青少年の教育に関する取り組みを町民全体で進めるため、毎月19日を「まくべつ教育の日」と定め、家庭・地域・学校の三者で教育に対する意識の向上を図る。	町内		「まくべつ教育の日」の推進。	
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすために自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、居場所づくりの場として「学び隊」を開設し、地域の教職経験者等の協力により児童の自主学習を支援する。	夏休み 6日、 冬休み 6日 農業者トレーニングセンター 札幌福祉センター 札幌南コミセン 札幌北コミセン 忠類総合支所	町内小学生 4～6年生	自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施する。見学場所は検討中。	
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 18名	さけ稚魚放流、野鳥観察、史跡めぐり、自然探索、宿泊学習、化石発掘、絵手紙教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首を予定。	
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	8月下旬一泊二日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生	ウォークラリー、キャンプファイヤー、チームスポーツ、うどん打ち体験。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	ネイパル足寄	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ。	
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	
社会貢献活動の推進	児童生徒の自発的な取り組みによるエコキャップやリングプルの回収、募金活動などを通じて、資源や環境の大切さ、貧困について考えるなど、ともに支え合う心の醸成を図る。 あわせて、情報提供を通じて、高校生によるボランティア等の社会貢献活動を推進する。	町内		児童生徒健全育成推進委員会による善行賞表彰。	
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
4 地区生活指導 連絡協議会活動 の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高PTA A連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発など。	
PTA連合会への 支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		PTA連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
学校支援地域本部 事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会ババール、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん		環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ。 (幕別・糠内・駒島・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術 劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術 劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	111団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
サークル活動の推進	百年記念ホールなどで行っている生涯学習講座の受講をきっかけに新たなサークルの立ち上げを支援することで、より多様な学習機会の提供を行う。	町内		生涯学習講座等の学習機会の提供によるサークル活動の推進。	
公共施設の活用 (文化施設を除く)	文化施設以外の公共施設を地域住民の芸術作品の展示や文化活動の場として提供することにより、芸術・文化の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図る。	町内		役場庁舎、町民会館、糠内コミセン及び忠類コミセン等を芸術作品の展示や文化活動の場として活用。	
民間施設等の活用	新田の森記念館やアルコ236などの民間施設を芸術・文化の展示スペースとして確保することにより、地域に開かれた民間による文化施設づくりを進める。	町内		新田の森記念館やアルコ236などの民間施設による芸術・文化の展示スペースの確保の推進。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化事業の推進					
芸術・文化愛好者等のネットワークづくりの推進	文化、芸術などの既存の枠組みにとられず、合同で発表会を開催するなど、より多くの芸術・文化の愛好者や様々な団体との交流・連携により、多様で活力ある展開を図るためのネットワークづくりを進める。	町内		まくべつ芸術祭のみならず、各種団体等による合同発表会の推進。	
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館	町民	定期的な図書館ふらっとあ〜との開催。	
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。（まくべつ町民芸術劇場自主事業）	百年記念ホール ギャラリー等		町内及び町にゆかりのある方々に作品展示の機会を提供し、芸術の裾野をひろげる。	
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	第29回全道勝ち抜き歌謡選手権 玉置浩二Concert Tour2015 2015K-POPコンテスト北海道地方大会 小野リサWorld Tour2015 in Japan まくべつ演歌まつり2015 十勝チロット音楽祭 つのだひろオヤジズム 他	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 忠類コミセン 6月20日	町民	文化講演会 「林修」文化講演会 生涯学習特別講演会 こぶし座 「ふるさとの鼓動北に生きる心結んで」	指定管理
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月18日～20日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生全員	小学校 音楽鑑賞 中学校 音楽鑑賞	

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の充実					
忠類ナウマン象記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で特別展を開催するなど、展示物の充実を図る。 また、より多くの来館者を呼び込むための方法について検討する。	特別展未定		十勝の貝化石等の展示方法の改善 階段手すり設置	
幕別町ふるさと館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者の関心を引くような展示方法を検討するなどにより、対外的にアピールできるような資料館づくりを進める。			幕別町ふるさと館ポスター及びガイドブックの作成 (仮称) 郷土文化資料館建設事業(基本構想策定)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
幕別町蝦夷文化考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な資料である狩りの道具、漆器類、儀式に使う道具などを保存、展示しています。建物の老朽化が著しく、貴重な資料を適切に管理し保存するため、施設の整備について検討する。			(仮称) 郷土文化資料館建設事業 (基本構想策定)	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会	文化財保存補助金 (糠内獅子舞保存会)	
ナウマン象太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン象太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン象太鼓保存会	文化財保存補助金 (忠類ナウマン象太鼓保存会)	
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示している貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット作成配置・ホームページ掲載・町民見学会の実施）	
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用して、ふるさと館の資料を展示することで、歴史的資料に触れる機会を提供する。	通年 年2回程度 百年記念ホール	途別小学校ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・途別小学校ミニ歴史博物館 ・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール等） 	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> ・ムックリ（ムックリの世界）CD売払（平成6年3月制作、2,000円） ・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円） ・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとうむ』）DVD売払（平成14年3月制作、3,000円） 	
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」を活用するとともに、吉田菊太郎と内海勇太郎のアイヌ文化に関する功績を伝えるため、新たな吉田菊太郎目録として、「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」を作成し活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> ・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円） ・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類：H26年発行） 	
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ふるさと館及び蝦夷文化考古館での収蔵物の展示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化に係る収蔵品の展示。 幕別町ふるさと館ガイドブックの作成。 	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・ 忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催。	
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	2月下旬～ 3月上旬	一般町民	ニュースポーツへの取り組み。 リフレッシュ教室の開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	1月上旬 町営リンク、幼児・小学生低学年	幼児・小学生	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	
		1月 忠類小学校体育館及びスケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月 忠類町民プール	小学1～3年生 60名	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		6月13日 幕別町民プール	小学生及び幼児(年長) 100名	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月 明野ヶ丘スキー場 1月 白銀台スキー場	小学生以上の初心者 幼児～小2 25名 小3～中3 20名	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。) ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月最終水曜日	幕別町内にいる方	チャレンジデーの開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル 設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に向けた支援と情報提供を行う。	通年		スポーツ団体設立に向けた相談・情報提供。	
スポーツ関係団 体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報提供。	
スポーツ指導者 の養成等に関する 情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修会や講習会に関する情報を提供する。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ指導者養成のための研修会・講習会の情報提供。	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施 設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの整備に向けた取り組みを行う。			札内東プール整備事業(平成28年度実施設計、平成29年度整備) 忠類町民プール(ボイラー交換・循環ポンプ交換)	
学校体育施設の 活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。			学校体育施設開放事業	
社会体育施設の 整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。			社会体育施設整備事業	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携。	
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実。	
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討します。	7月19日 つつじ・サーモンコース	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生部門 ・高校生部門 ・家族部門 (小学生と両親等) ・一般部門(大人) 	愛好者の裾野を広げるための大会等の実施。	

議案第2号 平成27年度社会教育委員会議の開催予定

回	開催時期	内 容
第1回	6月17日	平成26年度社会教育関係事業の実施状況について 平成27年度教育行政執行方針について 平成27年度社会教育関係予算について 平成27年度社会教育関係事業計画について 平成27年度社会教育委員会議の開催予定
第2回	10月下旬	平成27年度社会教育関係事業の実施状況について 成人式の実施について
第3回	3月上旬	中・高校生海外研修派遣について 文化賞・スポーツ賞の選考について

研修会

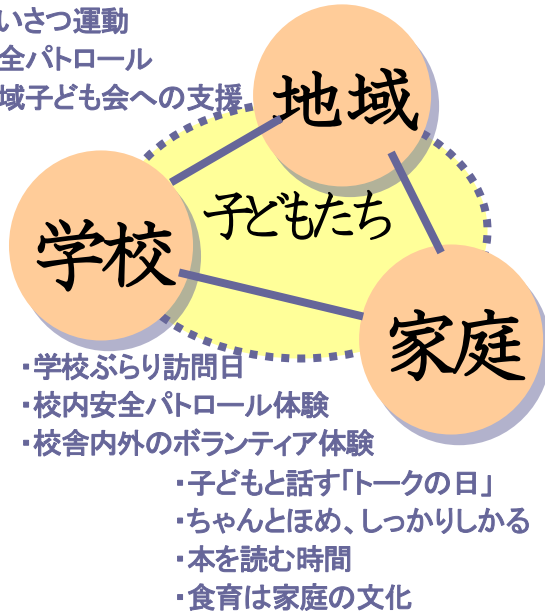
- ・北海道市町村社会教育委員長等研修会 7/6～7 札幌市
- ・第55回北海道社会教育研究大会 10/22～23 浦河町
- ・第57回全国社会教育研究大会 10/7～9 大分県
- ・十勝社会教育委員研修会 11月 予定 幕別町
- ・十勝管内社会教育委員長等研修会 2月 予定 幕別町

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

○平成27年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	備考	
1	なかむら よしあき 中村 吉昭	(1)学校教育関係者	
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二	(1)学校教育関係者	副委員長
3	ちば ともこ 千葉 智子	(2)社会教育関係者	
4	わだ りょうじ 和田 良治	(2)社会教育関係者	新任
5	ひらつか あきこ 平塚 明子	(2)社会教育関係者	
6	いちかわ とおる 市川 徹	(2)社会教育関係者	
7	すえなが まゆみ 末永 麻弓	(2)社会教育関係者	
8	やまだ としあき 山田 敏明	(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子	(3)学識経験者	
10	やまぐち ゆみこ 山口 由美子	(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都	(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博	(3)学識経験者	
13	かとう ひろき 加藤 広規	(3)学識経験者	
14	いわたに ふみひと 岩谷 史人	(3)学識経験者	委員長
15	いはら みきえ 井原 みきえ	(3)学識経験者	

任期：平成28年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 田村 修一

教育部長 山岸 伸雄

【生涯学習課】

湯佐 茂雄 （生涯学習課長）

宮入 敏治 （教育部主幹兼生涯学習係長・忠類分館図書係長事務取扱）

西田 建司 （社会教育係長）

松浦 佑司 （社会教育係）

足利 優 （社会体育係長）

林 洸太 （社会体育係）

稲田 和博 （生涯学習係）

新屋敷清志 （生涯学習推進アドバイザー）

森 廣幸 （生涯学習推進アドバイザー）

【図書館】

林 隆則 （館長兼図書係長事務取扱）

近村 優介 （図書係）

民安 園美 （図書係・司書）

林 美紀子 （札内分館図書係長）

川岸香太郎 （札内分館図書係）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書）